

秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第38回）

日時：令和4年3月3日（木）

午後5時30分～

場所：第二庁舎4階 災害対策本部室

次 第

1 開 会

2 議 題

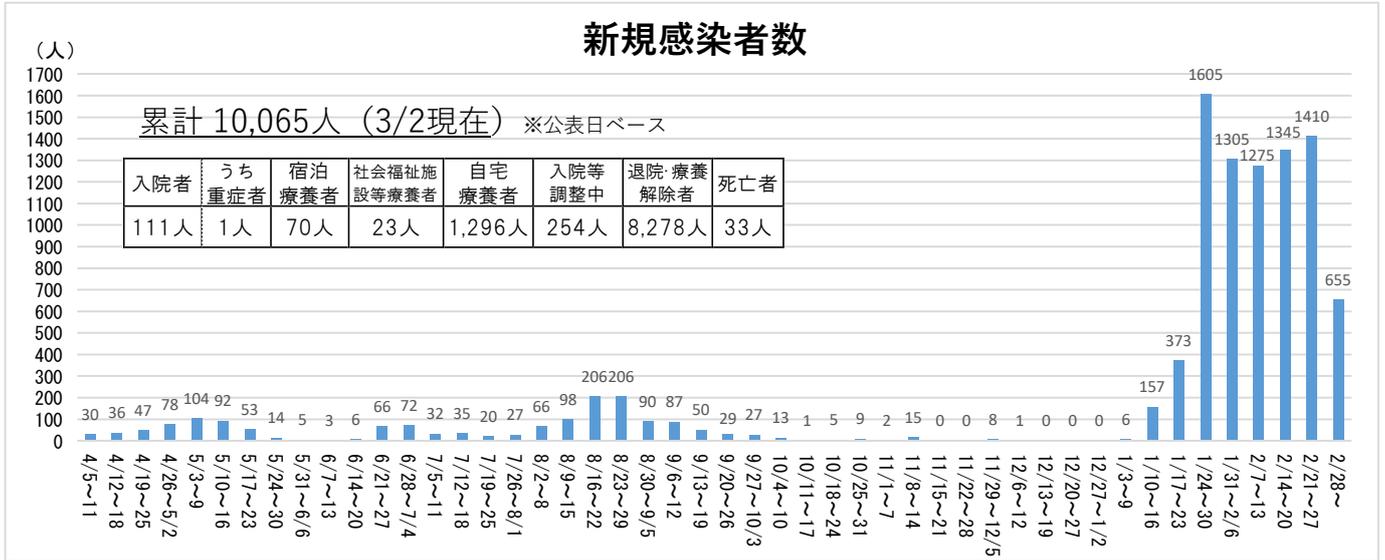
- (1) 新型コロナウイルス感染者の県内発生状況等について（資料1）
- (2) 感染拡大傾向時の一般検査事業の期間延長等について（資料2）
- (3) 新型コロナワクチンの接種について（資料3）
- (4) 感染警戒レベル等について（資料4）
- (5) 学校関係における新型コロナウイルス感染者の発生状況等について（資料5）
- (6) 新型コロナウイルス感染症に係る主な取組の状況について（資料6）
- (7) その他

3 知事指示

4 閉 会

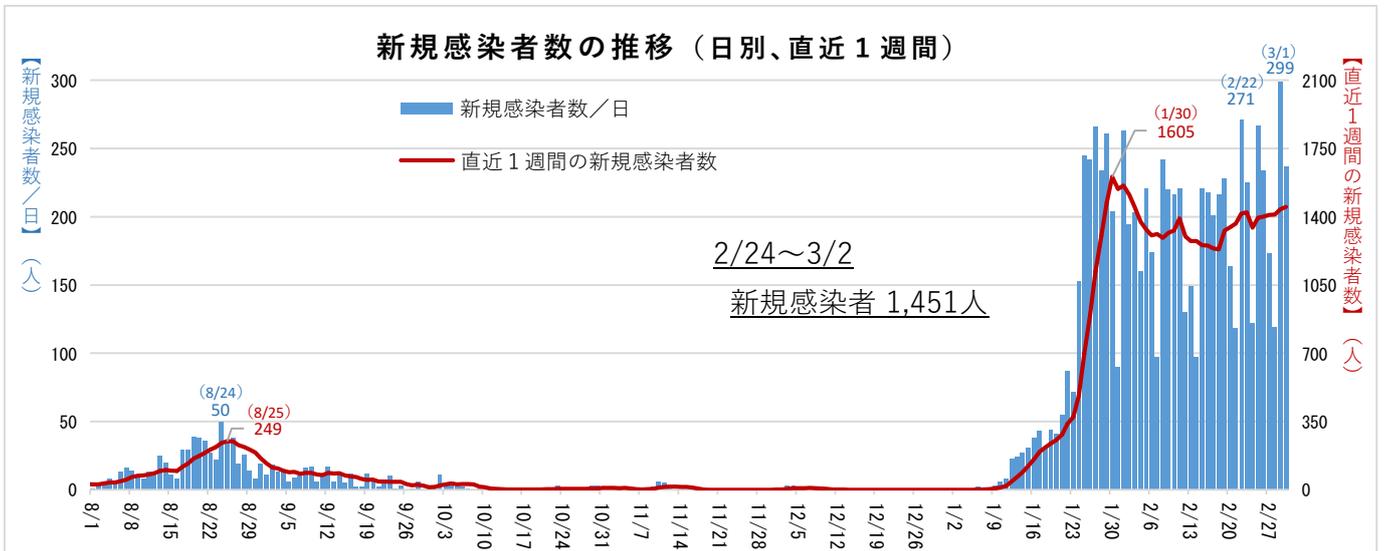
新型コロナウイルス感染者の県内発生状況等について

令和4年3月3日
健康福祉部



1月以降のクラスター発生件数 (3/2現在)

	保育園	学校	スポーツ関連	職場	会食	飲食店	医療機関	福祉施設	その他	計
1月	5	10	5	5	3	2	1	4	-	35
2月	14	25	3	9	2	-	3	21	2	79
3月	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
計	19	35	8	14	5	2	4	27	2	116



変異株の状況

※2/13で既存変異株の検査は終了

①変異株スクリーニング検査 (2月13日現在)

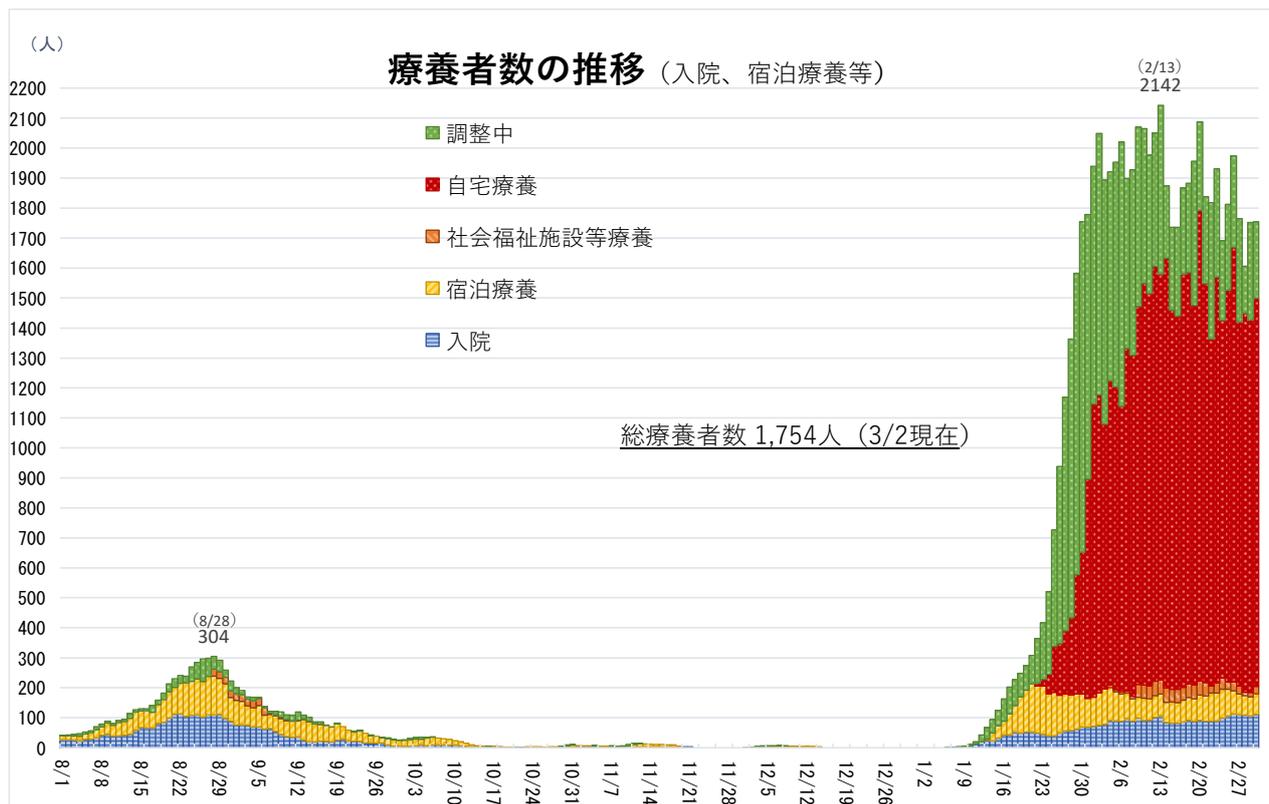
検査期間	N501Y変異		L452R変異	
	検査件数	うち陽性 (陽性率)	検査件数	うち陽性 (陽性率)
1/3~2/6	138	137 (99%)	927	1 (0%)
2/7~2/13	0	0 (-)	328	0 (0%)

②ゲノム解析 (2月14日現在)

種類	件数	うち2/4公表以降
オミクロン株	23	5

※N501Y変異「陽性」、L452R変異「陰性」でオミクロン株疑い

※①は県健康環境センター及び秋田市保健所、②は県健康環境センターにおいて実施



入院病床及び宿泊療養施設の使用状況 (3/2現在)

(人、床・室)

入院病床 (フェーズ6)					宿泊療養施設		
入院者数 (うち重症)	現在の確保病床数 (うち重症者用)	病床使用率 (重症者用へース)	最大確保 想定病床数 (うち重症者用)	病床使用率 (重症者用へース)	療養者数	現在の確保居室数 (収容人員数)	居室使用率 (収容人員へース)
① (②)	③ (④)	①/③ (②/④)	⑤ (⑥)	①/⑤ (②/⑥)	⑦	⑧ (⑨)	⑦/⑧ (⑦/⑨)
111 (1)	289 (24)	38.4% (4.2%)	289 (24)	38.4% (4.2%)	70	415 (518)	16.9% (13.5%)

注) 上記のほか、23人が社会福祉施設等療養中、1,296人が自宅療養中、254人が入院・療養調整中

中和抗体薬の県内使用実績 (3/1現在)

コロナプリーブ：16病院 184症例 (うち循環器・脳脊髄センター 58症例)

ゼビュディ：17病院 250症例 (うち循環器・脳脊髄センター 87症例)

年代別 累計感染者数 (3/2現在)

(人)

10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
1,613 (16%)	2,083 (21%)	1,022 (10%)	1,303 (13%)	1,572 (16%)	813 (8%)	746 (7%)	471 (5%)	442 (4%)	10,065 (100%)

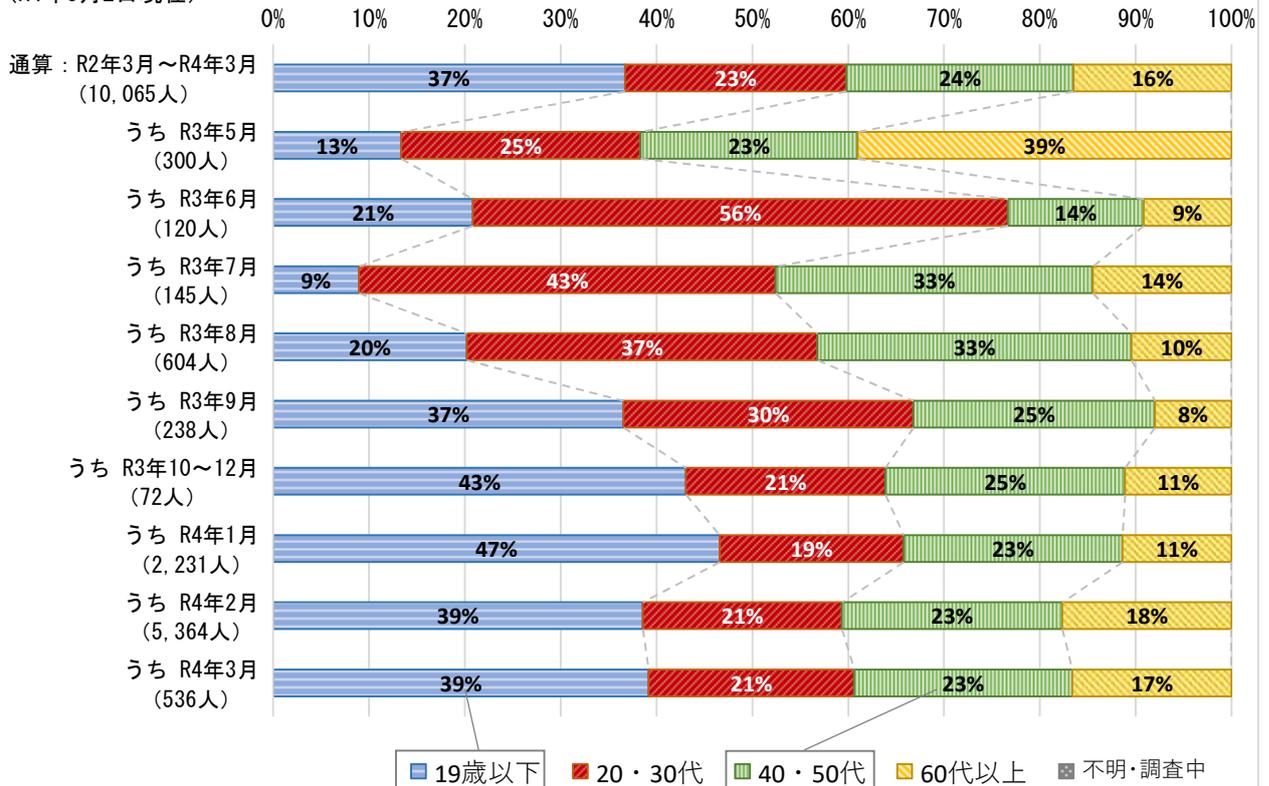
管轄保健所別 累計感染者数 (3/2現在)

(人)

大館	北秋田	能代	秋田中央	秋田市	由利本荘	大仙	横手	湯沢	計
880 (9%)	185 (2%)	529 (5%)	652 (6%)	4,855 (48%)	564 (6%)	807 (8%)	1,131 (11%)	462 (5%)	10,065 (100%)

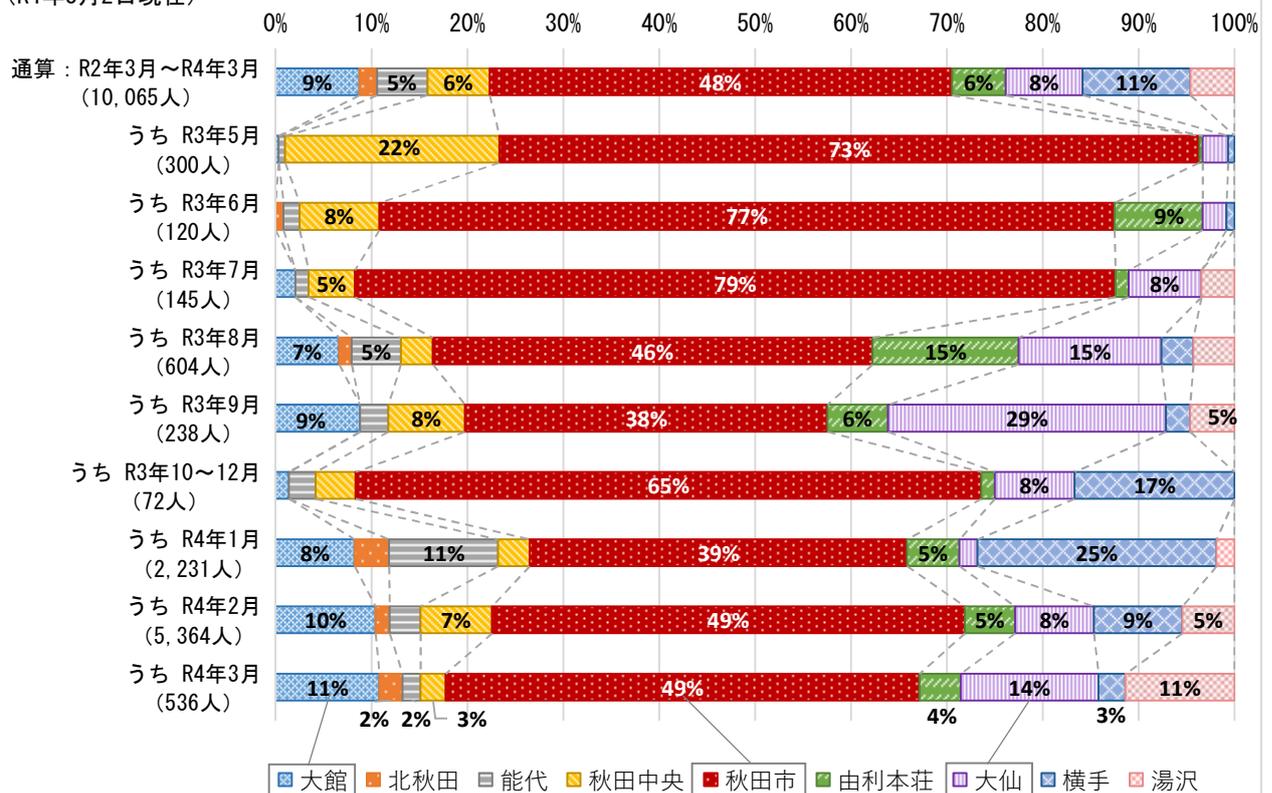
年代区分別感染者数の割合（月別）

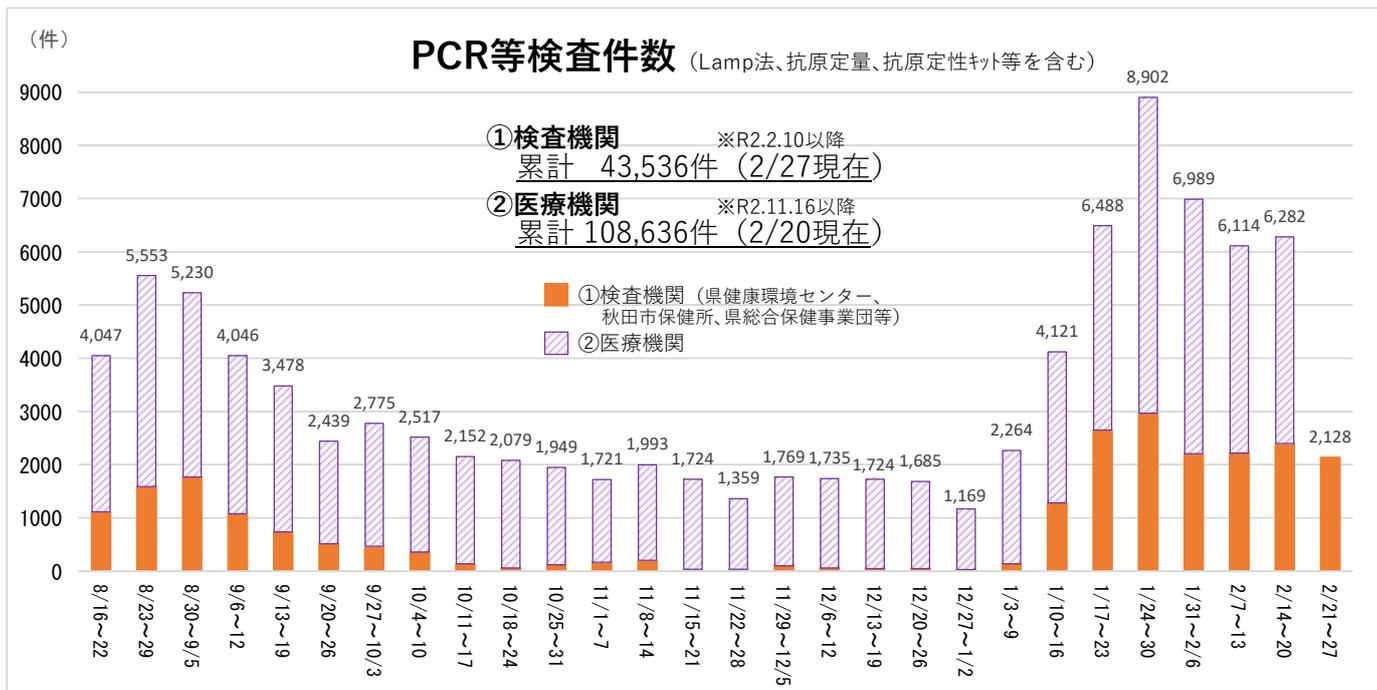
(R4年3月2日現在)



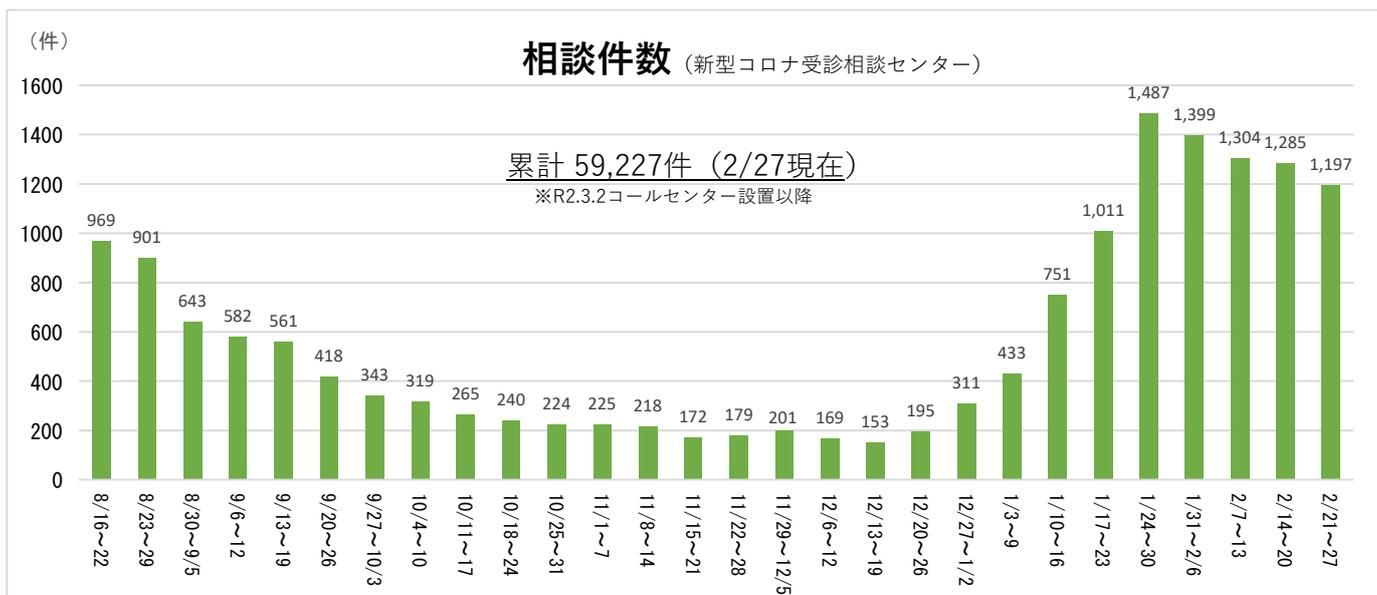
管轄保健所別感染者数の割合（月別）

(R4年3月2日現在)

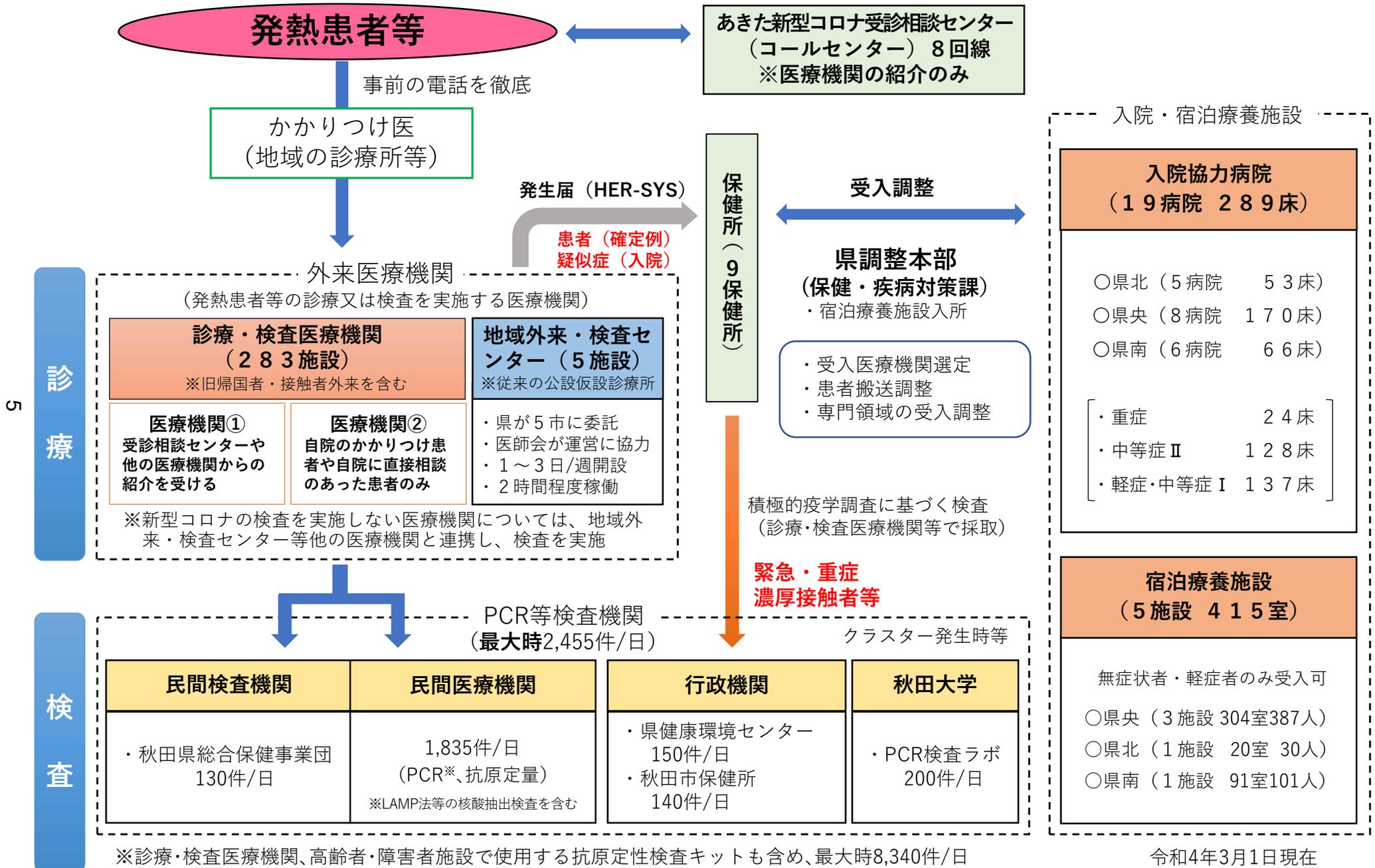




※医療機関における検査件数は、R2.11.16以降の検査から集計を開始。件数は、新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム (G-MIS) から県が集計した件数と、県医師会が集計した件数を合計した数値 (G-MIS集計分は2/20まで、県医師会集計分は1/30までの件数)



秋田県新型コロナウイルス感染症 外来医療・入院医療 全体図



感染拡大傾向時の一般検査事業の期間延長等について

令和 4 年 3 月 3 日
健康福祉部

1 感染拡大傾向時の一般検査事業の期間延長

○知事から県民への要請に基づく無料のPCR等検査（感染拡大傾向時の一般検査事業）について、2月下旬以降、新規感染者数が増加に転じるなど、依然として高い水準が継続していること等を踏まえ、3月31日まで実施期間を延長する。

<PCR等検査無料化事業の対象と実施期間>

① 感染拡大傾向時の一般検査事業

対象者	実施期間
無症状で、感染不安を感じる秋田県民の方 (ワクチン接種の有無は問わない)	【変更前】 令和 4 年 3 月 4 日(金)まで 【変更後】 令和 4 年 3 月 31 日(木)まで

② ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業

対象者	実施期間
ワクチン接種の有無に関わらず、飲食、イベント、旅行・帰省等の活動に際して、陰性の検査結果の確認が必要な無症状の方（県外在住者も対象）※	【変更なし】 令和 4 年 3 月 31 日(木)まで (令和 3 年度で事業終了)

※ 受検に当たっては、チケットや予約票等、検査目的を確認できる書類の提示が必要
(県ホームページ掲載の様式例による申立書で代替可)

2 無料検査の実施場所

○検査箇所数：51か所（3月3日現在）

→最新の情報は県特設サイトに掲載 URL：<https://pcr-akita.com/>

3 無料検査の実施状況

○検査キット等の需給ひっ迫を踏まえ、2月上旬以降、感染リスクの高い場面に接した方、感染の可能性がより高い方を中心に利用いただくよう、県民に対して協力を求めながら無料検査を実施している。

<無料検査実績> (2月27日現在)

(件)

期 間	PCR検査	抗原定性検査	計	(うち陽性)
12/28(金)~1/9(日)	1,000	203	1,203	(2)
1/10(月)~1/16(日)	1,658	372	2,030	(5)
1/17(月)~1/23(日)	2,182	761	2,943	(14)
1/24(月)~1/30(日)	3,811	1,178	4,989	(72)
1/31(月)~2/6(日)	3,287	897	4,184	(55)
2/7(月)~2/13(日)	2,725	704	3,429	(35)
2/14(月)~2/20(日)	2,731	655	3,386	(72)
2/21(月)~2/27(日)	3,077	753	3,830	(85)
計	20,471	5,523	25,994	(340)

新型コロナウイルスワクチンの接種について

令和4年3月3日
健康福祉部

1 県内の接種状況

＜接種実績＞（首相官邸HP：3月2日公表時点）

	1回目	2回目	3回目
総接種回数	828,355	816,179	154,374
全人口の接種率 (971,288人)	85.3%	84.0%	15.9%

※ 首相官邸ウェブサイトの都道府県別公表値（3月1日までの接種回数）

※ 全人口は、令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口による。

2 3回目接種に係るワクチンの供給見込み

＜本県へのワクチン供給見込み＞

	ファイザー社	武田/モデルナ社	計	接種対象者 (2回目接種者)
供給量(回分)	510,120	435,750	945,870	約82万人

※ 上記に加え、緊急配送分として武田/モデルナ社ワクチン109バイアル
(1,635回分)が12/28に配送された。

3 高齢者への追加接種（3回目接種）

＜高齢者を対象とした追加接種状況等＞

	2月	3月	4月
接種完了予定市町村数(累計)	2市町村	12市町村	25市町村
高齢者向け接種計画数(累計)	約129千人 (39%)	約295千人 (88%)	約335千人 (100%)

※ ()内は追加接種対象高齢者(約335千人)に対する割合

4 県が行うモデルナワクチン接種（3回目接種）

- ・県内の全市町村の住民を受け入れ追加接種を行う場所を提供

場 所：秋田県総合保健事業団中央健診センター

実 施 日：2月20日(日)～3月27日(日)の日曜・祝日(8日間)

受入人数：1日最大500人

5 交接種、早期接種についての広報

新聞広告：2月11日(金)、26日(土)

テレビ・ラジオ：2月26日(土)～3月13日(土)

6 小児への接種

○概要

- ・対象：原則、日本国内に住民登録のある5～11歳の方
- ・期間：令和4年9月30日まで
- ・接種回数：3週間の間隔をあけて、合計2回接種
- ・費用：無料
- ・努力義務：適用対象外(最新の知見を踏まえて改めて議論)

○県内接種対象者

約46,000人

○使用するワクチン

小児用ファイザー社製ワクチン (mRNA ワクチン)

<供給スケジュール>

配送時期	2月	3月	4月	計
供給量(回分)	5,700	12,600	56,400	74,700

○市町村別接種開始見込み時期(2月22日時点)

3月中 19市町村

4月中 6市町村

○小児用接種に係る相談体制

- ・小児に係るワクチン接種についての相談を受け付ける専用の窓口(コールセンター)を開設予定

秋田県新型コロナワクチン小児接種専用相談センター

開設日：令和4年3月8日(火)

電話番号：0570-022567

受付時間：午前8時～午後5時(土日祝日を含む毎日)

感染警戒レベル等について

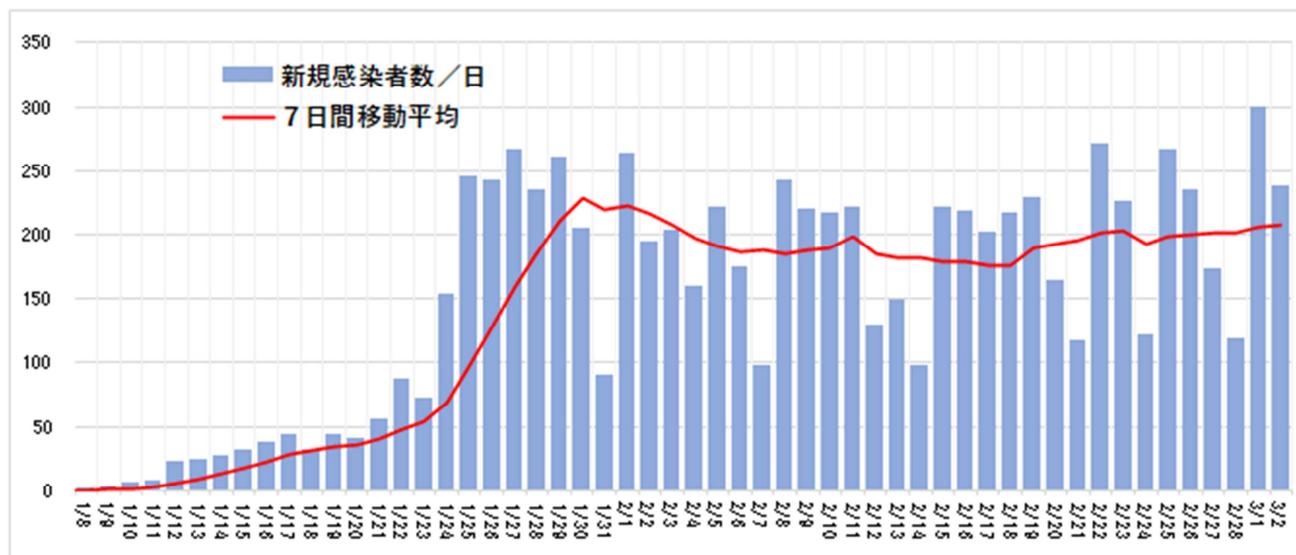
令和 4 年 3 月 3 日

秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部

1 現在の状況

- ・ 政府では、今月 6 日までの期限となっているまん延防止等重点措置の期限を 18 都道府県で延長する見込みである。
- ・ 県内における直近一週間の新規感染者数は、1 月末をピークに減少傾向になったものの、高止まりの状態となっている。
- ・ 保育所や学校におけるクラスターの発生が相次いでおり、10 代未満及び 10 代の割合が依然として高い。
- ・ 2 月に入ってから高齢者施設におけるクラスターの発生が増加しており、60 代以上の感染者の割合が 1 月に比べて高くなっている。

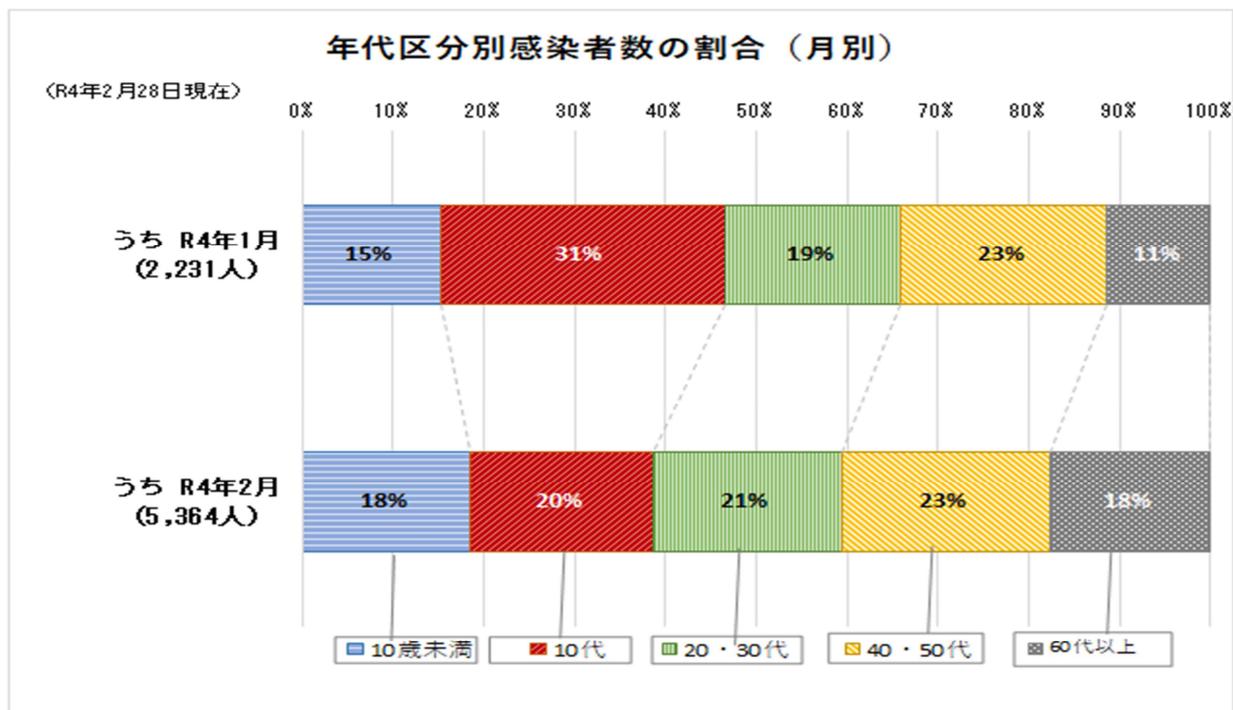
【公表日別新規感染者数、7 日間移動平均の推移（令和 4 年）】



【クラスターの発生状況（令和 4 年）】

(件)

	学校	保育所	福祉施設 (うち 高齢者)	職場	医療 機関	スポー ツ関連	飲食店	会食	その他	合計
1 月	10	5	4 (1)	5	1	5	2	3	0	35
2 月	25	14	21 (15)	9	3	3	0	2	2	79



2 県の感染警戒レベルの維持

県内の新規感染者数や病床の使用状況などを踏まえ、県の感染警戒レベル「3」を維持する。

3 県民への要請内容【継続】

（1）県外との往来

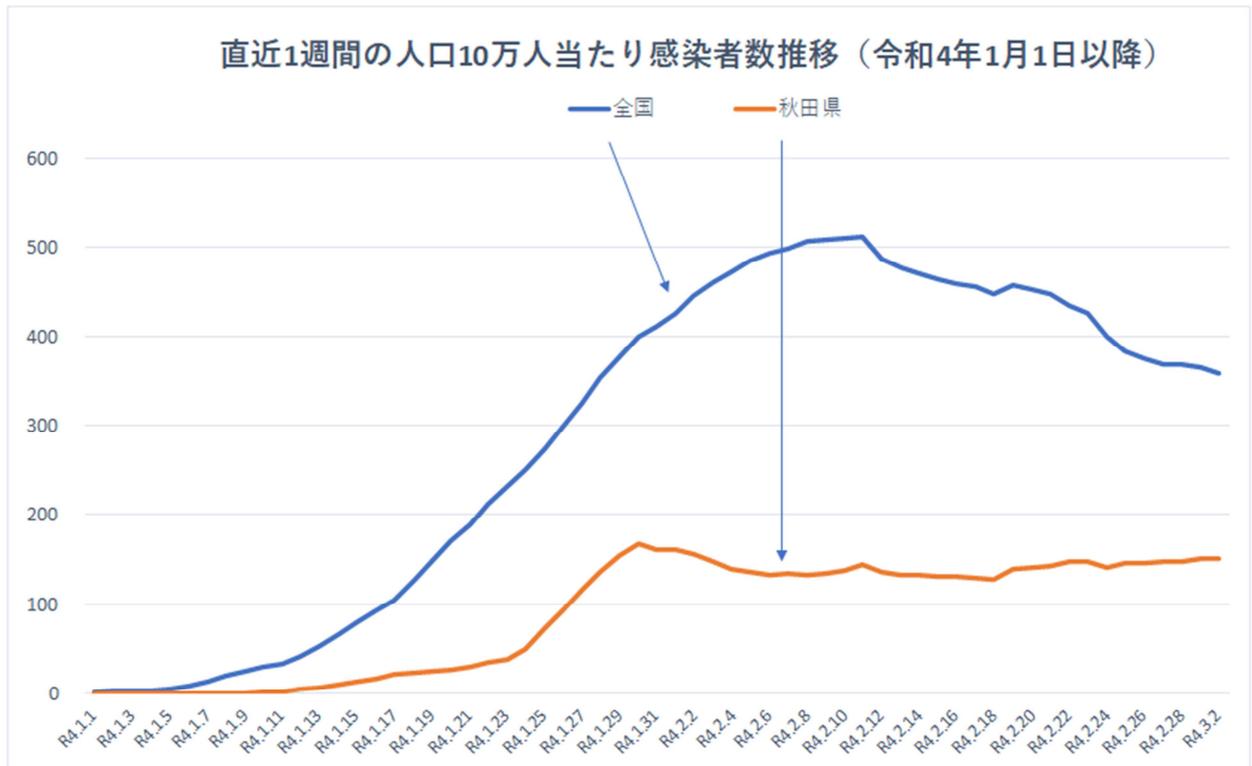
- ① まん延防止等重点措置区域との不要不急の往来は避けること。やむを得ず往来する場合は、帰県の際のPCR等の検査や健康観察の徹底など感染防止対策を万全にすること。
- ② ①以外の地域との往来は、訪問先等の感染状況を踏まえて判断すること。特に、感染が拡大している地域との往来は慎重に判断すること。
- ③ 県外との往来に当たっては、不織布マスクの正しい着用、手洗いなどの基本的な感染防止対策を徹底した上で、感染に十分注意して行うこと。ただし、発熱等の症状がある場合は、往来を控えること。

（2）感染リスクの回避（オミクロン株対策の徹底）

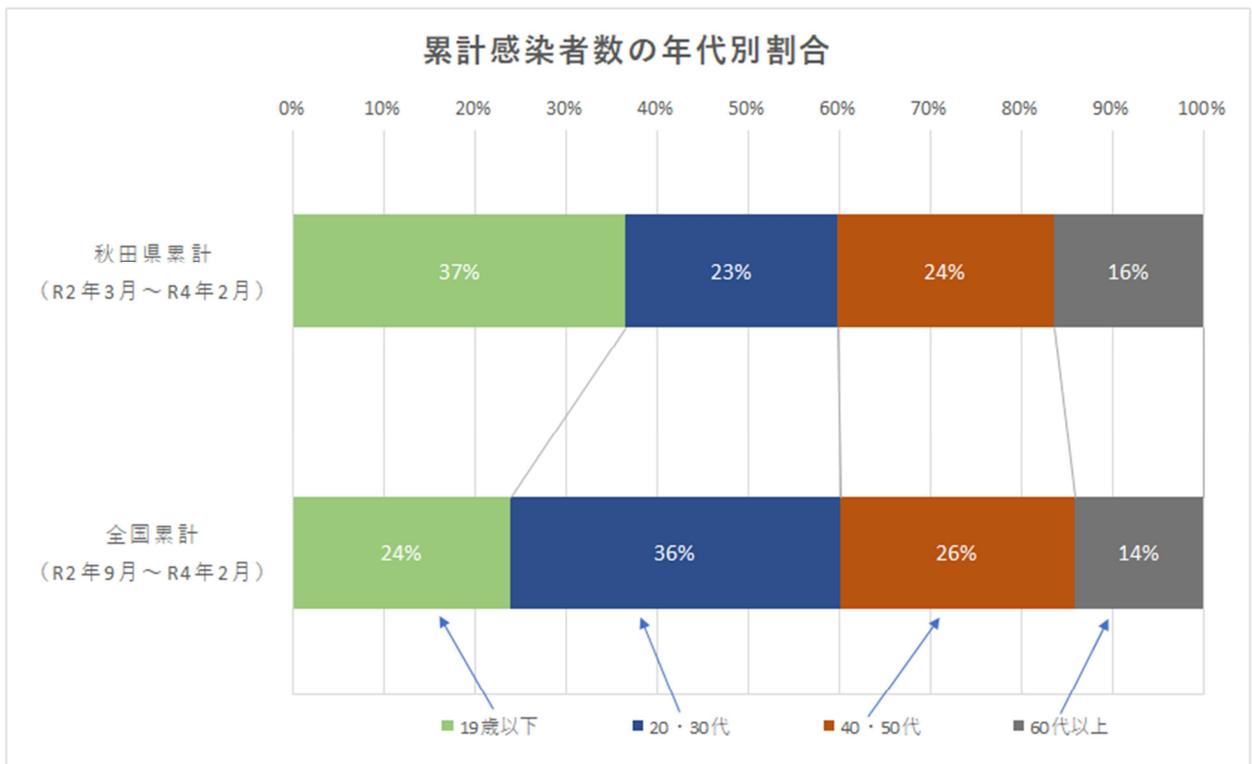
- ① 飲食を伴う集まりは、「長時間を避け」、「マスク会食」を行うとともに、「参加人数に応じた席の配置」や「十分な換気」を徹底すること。また、不特定多数による飲酒を伴う会食は控えること。やむを得ず参加する場合は、PCR等の検査を受けるなど、特に感染防止対策を徹底すること。
- ② 集会、イベント等の開催を慎重に判断することとし、開催する場合は、「三つの密」が発生しない席の配置や「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」など基本的な感染防止対策を徹底すること。
- ③ 混雑する場所をできるだけ避けること
- ④ 職場や飲食店等における業種別ガイドラインを実践し、感染防止対策を徹底すること。
- ⑤ 感染リスクの高い場面に接した場合など感染に不安を感じる方（無症状者に限る。）は、「感染拡大傾向時の一般検査事業（無料のPCR等検査）」を活用すること。

【参考】全国と本県の感染者数等の比較

(1) 人口10万人当たり感染者数の比較



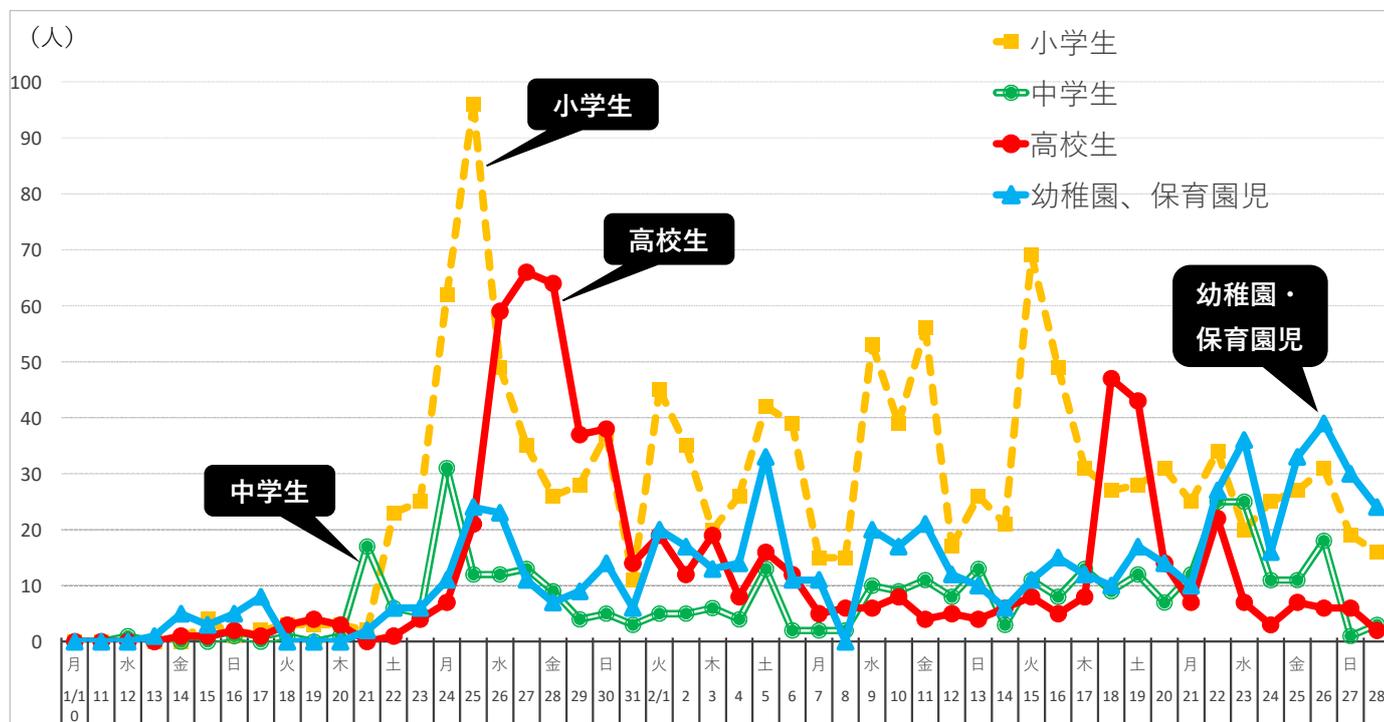
(2) 累計感染者数の年代別割合の比較



学校関係における新型コロナウイルス感染者の発生状況等について

令和4年3月3日
教育庁

1 児童生徒等の新規感染者数の推移（令和4年1月10日以降）



2 学校における休業状況（3/2午前 現在）

	学級閉鎖	学年閉鎖	休校
小学校	22件	8件	1校
中学校	3件	0件	1校
高校	2件	0件	0校
特別支援	0件	6件	0校
計	27件	14件	2校

3 感染防止に向けた具体的な取組

- ・ 体調不良を感じた児童生徒や教職員の出校停止措置等の徹底
 - ・ 速やかな学級閉鎖等、校内の拡大防止措置の実施
 - ・ 授業時の三密の回避、感染リスクの高い活動の回避を指示（体育や音楽等）
 - ・ 家庭内感染を回避するため、保護者へ家庭内での換気や正しいマスクの着用等を要請
- * 差別や誹謗中傷、いじめ等の防止に向けた生徒指導の徹底及び保護者への理解の要請

新型コロナウイルス感染症に係る主な取組の状況について

令和 4 年 3 月 3 日
秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部【飲食店・宿泊施設における感染防止対策への支援等】（生活環境部、産業労働部、
観光文化スポーツ部）

(1) 飲食店の認証制度

適切な感染防止対策を講じる飲食店を認証する制度の導入

- ・ 申請期間：R3. 5. 28～~~R4. 2. 28~~
- ・ 申請件数：997 施設（3.1 現在）
- ・ 認証件数：769 施設（3.1 現在）

(2) 飲食店感染予防環境整備支援事業（新型コロナ対策認証枠）

飲食店の認証取得に向けた設備導入への助成

- ・ 補助率：4/5（上限額 30 万円）
- ・ 申請期間：R3. 5. 28～R4. 2. 28
- ・ 申請件数：675 施設（2.28 現在）

(3) 宿泊施設感染防止対策等支援事業の実施

感染防止対策等ための物品購入や施設改修等に必要な経費への助成

- 感染防止対策のための物品購入等への支援
 - ・ 補助率：2/3（上限額 200 万円）※認証取得に向けた取組は 4/5
 - ・ 申請期間：R3. 5. 28～R4. 2. 28
 - ・ 申請件数：162 施設（3.1 現在）
- 感染防止対策等のための施設改修等への支援
 - ・ 補助率等：1/2（上限額 500 万円）※経営改善計画策定は 2/3（1,000 万円）
 - ・ 申請期間：R3. 6. 2～R3. 11. 19
 - ・ 申請件数：59 施設

【企業の事業・雇用継続に対する支援等】（産業労働部）

(1) 資金繰り支援

売上高が減少している中小企業に対する経営安定資金の無利子・無保証料貸付
実施期間 令和 4 年 1 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日まで（保証承諾ベース）

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策枠（2/28 現在） 971 件、219.4 億円

(2) PCR 等検査に要する費用への助成

中小企業の従業員等が県外出張後に行う PCR 等検査の費用への助成

- ・ 交付決定（2.28 現在）：50 件（103 検査分）、946 千円

(3) 飲食店への支援金の給付

売上が大きく減少した飲食店及び飲食店関連事業者に対し、事業継続を支援するため、支援金を給付

- ・対象者 次の要件をすべて満たす中小企業者等
 - (1) 県内に本店又は主たる事業所を有する中小企業者等（個人事業主含む）
 - (2) 飲食店又は、飲食店と継続的に直接取引のある事業者（飲食店関連事業者）
 - (3) 直近決算期の売上が前年度又は、前々年度と比較して20%以上減少していること。
- ・支援金額 1事業者当たり売上金額3千万円につき30万円（上限300万円）
- ・申請受付 令和4年10月27日～令和4年1月31日まで
- ・支給件数 2,458件 1,054,500千円(2/25現在)

(4) 販路開拓・取引拡大を支援

ウィズコロナに対応した新たなスタイルの展示会等への出展を助成

- ・交付決定（一次募集 R3.7.7～8.6）：13件、2,902千円
 （二次募集 R3.8.16～9.30）：2件、277千円
 （三次募集 R3.10.4～12.10）：5件、1,323千円
- ・補助率：1/2（上限額30万円）

【宿泊・観光需要の喚起等】（観光文化スポーツ部）

(1) 冬季宿泊・観光関連事業者支援事業（あきた冬割キャンペーン!）の実施

- 宿泊事業者への助成

冬季の県民向け宿泊プランを造成し、割引価格で販売した宿泊事業者に対して、1人1泊当たり5,000円を上限に助成する。

 - ・対象期間：令和3年11月19日～令和4年2月28日
 - ・対象者：県内在住者※令和4年1月1日から隣接4県の在住者を追加
 （1.15から青森県、1.26から岩手・宮城・山形県の新規予約停止）
 - ・助成額：1/2（上限5,000円）
 - ・限度額：1事業者当たり250万円
 - ・人泊数：172,500人泊（予定）
 - ・精算状況（2.28現在 速報値）：375,853千円 ※精算51%
- 観光関連施設応援クーポンの発行

上記宿泊プランの利用者に対し、旅行期間中に使用できるクーポンを1人1泊当たり1,000円分を配付する。

 - ・対象施設：観光関連施設（道の駅、土産店、観光体験施設等）
 - ・配付枚数：172,500枚（予定）
 - ・精算状況（2.28現在 速報値）：55,034千円 ※精算率37%

(2) スキー場を活用した冬季誘客促進事業の実施

スキー場への誘客により冬季観光の振興を図るため、県内在住者を対象としたリフト代金等の割引券を発行する。

- ・発行枚数：2,000円割引（リフト・食事等） 10,000枚
 7,000円割引（リフト・食事＋レンタル等） 5,000枚
- ・対象施設：秋田県スキー場協会加盟14スキー場

- ・対象期間：令和3年12月～令和4年3月13日
- ・精算状況（2.15現在）：27,040千円 ※精算率49.1%

（3）冬季旅行商品造成支援事業の実施

冬季における旅行商品の開発・魅力増進を図るため、県内の旅行業者に対し、秋田の魅力ある県民向け冬季旅行商品の造成・販売を支援する。

- ・補助先 県内の旅行業者
- ・補助額 送客補助 1人当たり上限 6,000円
広告補助 1社当たり上限 300,000円
- ・限度額 1事業者当たり530万円
- ・対象期間 令和3年11月～令和4年2月まで
- ・申請状況（2.1現在）26社、44,737千円（宿泊5,291人泊、日帰り4,387人）
- ・実績状況（1月末現在）14社、2,068千円（宿泊170人泊、日帰り445人）

（4）「旅して応援！」あきた春割事業（あきた春割キャンペーン）の実施

- 旅行商品や宿泊代金に対する割引
県内在住者を対象とした県内を目的地とする旅行商品や宿泊代金について、1人1泊（日帰りは1回）当たり5,000を上限に割引する。
 - ・対象期間：令和4年3月1日～4月28日（予定）
 - ・対象者：県内在住者（感染の収束状況に応じて、隣接県在住者等に拡大）
 - ・割引額：代金の1/2（上限5,000円）
 - ・人泊数：240,000人泊（予定）
- 地域限定クーポン券の発行
上記の割引に加え、旅行期間中に使用できる地域限定クーポン券を1人1泊（日帰りは1回）当たり2,000円を上限に配付する。
 - ・対象期間：令和4年3月1日～4月29日（予定）
 - ・対象施設：県内の観光関連施設（道の駅、土産店、観光体験施設等）

（5）秋田版G・O・T・ラベル事業の実施

- 旅行商品や宿泊代金に対する割引
国内在住者を対象に、県内を目的地とする旅行商品や宿泊代金に対する割引を実施する。
 - ・対象期間：令和4年5月9日～7月20日（予定）
 - ・対象者：国内在住者（感染状況に応じて、柔軟に対応）
 - ・割引額：代金の20%を割引

＜交通付商品＞	1人1泊当たり上限8,000円
＜交通付商品以外＞	1人1泊当たり上限5,000円
＜日帰り旅行＞	1人1回当たり上限2,000円
 - ・人泊数：800,000人泊（予定）
- 地域限定クーポン券の発行
上記の割引に加え、旅行期間中に使用できる地域限定クーポン券を1人1泊（日帰りは1回）当たり3,000円を上限に配付する。

- ・対象期間：令和4年5月9日～7月21日（予定）
- ・対象施設：県内の観光関連施設（道の駅、土産店、観光体験施設 等）
- その他
 - 国の補助金交付要綱の改正により、クーポン券の運用や実施期間等について変更を行う場合がある。

【学校における新型コロナウイルス感染症対策の強化】（教育庁）

校内の消毒作業など新しい生活様式に対応した校内環境の整備に当たるサポート員の配置

- ・18市町村の小・中・義務教育学校に91名配置（4.1～）

【全国大会参加者等へのPCR検査支援】（観光文化スポーツ部、教育庁）

（1）国民体育大会参加選手等における感染検査の実施

東北総合体育大会及び国民体育大会に参加する選手団等の感染予防対策を徹底するため、選手・監督・役員等について大会出場に係るPCR検査等を実施

- 東北総合体育大会（開催地：山形県、主会期：R3.8.20～R3.8.22）

（19競技370人にPCR検査を実施）

結果判明数：370人 全て陰性

- 鹿角冬季国体（開催地：鹿角市、会期：R4.2.17～R4.2.20）

- ・秋田県選手団及び大会運営スタッフ等のPCR検査を実施（検査数：794件）

- ・現地入りする全ての参加者を対象とした抗原検査の実施（約11,000件）

- ・陽性者などが発生した場合の宿泊待機施設の確保（2/13～3/3）

※国民体育大会（本大会）については中止により実績なし

（2）全国大会等出場校における感染検査への支援

対象者：部員、引率者 等

対象大会：全国組織及び東北地区の各連盟（高体連・高野連・中体連・高文連等）が主催・共催する大会及び全国障害者スポーツ大会

予算額：259,120千円

申込者数：562団体（3,963人） ※3.1時点

結果判明数：3,558人 全て陰性

【道の駅、空港等における注意喚起】（建設部）

注意喚起ポスターを、道の駅、高速道路のSA・PA、空港ターミナル、都市公園等へ掲示中